

神の多種多様な知恵

聖書：箴 1:2. 8:1-31. 9:10. ローマ 11:33. I コリント 1:24, 30.

コロサイ 2:2-3. エペソ 3:10

I. 箴言は、わたしたちが神と接触することを通して神から受ける知恵を強調しています——箴 1:2. 2:10. 4:5. 9:10. 11:2 後半. 14:33 前半：

- A. 箴言の主題は、神の知恵によって敬虔な生活をするということです——箴 3:13-18. 8:11.
- B. 箴言の中心思想とは、わたしたちが知恵を尋ね求め、地上で神に受け入れられることができる敬虔な生活をすべきであるということです——箴 2:1-9.
- C. 知恵は神から来ます：「エホバが知恵を与えられ、彼の口から知識と英知が出る」——箴 2:6.
- D. 知恵は金、銀、サンゴよりも貴重であってまさり、他のいかなるものよりも望ましいのです——箴 3:14-15. 8:11, 19.
- E. 箴言のある部分で、神の知恵は人格化されています——箴 1:20. 3:19. 4:5-9. 8:1-36：

- 1. 神の知恵のこの人格化は、神聖な三一の第二を指しています。彼は神から新約のすべての信者たちに与えられた知恵となりました——マタイ 11:19. コロサイ 2:3. I コリント 1:24, 30.
- 2. 「エホバは知恵によって地の基を据え」——箴 3:19 前半：
 - a. エホバが地の基を据え、天を堅く立てたのはこの方、すなわちキリストによってであり、彼は神の知恵です——I コリント 1:24.
 - b. 知恵は、神が万物を創造する働き人として、神の喜びです——箴 8:30.
 - c. 神が万物を創造したことは、神の知恵また喜びであるキリストを通してです——箴 3:19. コロサイ 1:16-17. ヘブル 1:2.

II. ローマ第 11 章 33 節前半は、神の知恵について語っています：「ああ、神の豊満と知恵と知識とは、何と深いことでしょう！」：

- A. 知恵と知識の違いを見ることは重要です——ローマ 11:33：
 - 1. 知恵は、計画し、決意するためです——エペソ 1:9. 3:11.
 - 2. 知恵は物事の開始に見られます。それはローマ第 11 章 36 節によって示されているようにです：「万物は彼から出て、彼を通し、彼に帰する」。
 - 3. 神は唯一の開始者です：「ひとりの神、父……万物は彼から出て」——I コリント 8:6 前半：
 - a. 神は多くの事を開始しました。それは彼の知識によってではなく、彼の知恵によってです——箴 3:19. 8:12, 22-31.
 - b. 神は入って来て彼が開始したことを適用するとき、彼の知識を展覧します。
- B. 神の知恵は、「奥義の中の神の知恵、すなわち隠されてきた知恵です。それは、わたしたちに栄光を得させるために、もろもろの時代の前に神があらかじめ定められたものです」——I コリント 2:7：

1. キリストは神の中心として、またわたしたちの享受のための分け前として、
奥義の中の深く深遠な神の知恵です——ローマ 11:33。
 2. 神の内側には、奥義の中の知恵があります。この知恵は、わたしたちに栄光
を得させるために、もろもろの時代の前に隠され、あらかじめ定められてい
ました——I コリント 2:7。
- C. 「どうか栄光がイエス・キリストを通して、この唯一の知恵ある神に永遠にわた
たつてありますように。アーメン」——ローマ 16:27 :
1. 全地における諸地方召会の中で、わたしたちはみなこの唯一の知恵ある神に
栄光を帰します。
 2. この知恵ある神は、世々にわたって沈黙のうちに保たれてきた奥義が啓示さ
れることにしたがって、イエス・キリストをわたしたちに与えました。この
神はまた、わたしたちを救い、再生した方です。そして彼の神聖な分与を通
して、絶えずわたしたちを新しくし、造り変えています。彼は最終的にわた
したちを栄光化し、神の長子のかたちに同形化して、わたしたちを栄光の中
へともたらしめます——ローマ 16:25. 3:24-25. 5:10. 8:16, 23, 29. 12:1-2。

III. キリストは神の知恵です——I コリント 1:24 :

- A. 新約において、人格化された神の知恵は、その実際としてのキリストです——箴
8:1, 12. 9:1. ルカ 2:40, 52. 7:35. マタイ 11:19 :
1. キリストの神性の知恵は、彼の体の成長の度量に応じて明らかにされました
——コロサイ 2:2-3. ルカ 2:40, 52。
 2. マタイ第 11 章 19 節後半は、知恵がキリストであることを示しています：
 - a. キリストが行なったことは何であれ、神の知恵によって、すなわちキリス
トご自身によってなされました——I コリント 1:24。
 - b. この知恵は、彼の知恵ある働き、彼の知恵ある行為によって義とされ、証
明されました。
 3. ルカ第 7 章 35 節で主イエスは言いました、「知恵はそのすべての子供たちに
よって義とされる」：
 - a. キリストを信じる者たちは知恵の子供たちであり、キリストと彼の行為を
義とし、彼らの知恵としての彼に従う者たちです。
 - b. キリストの働きは、知恵の子供たちとしてのわたしたちを生み出して、知
恵の命を顧みさせることです。
- B. キリストの中には、「知恵と知識のすべての宝が隠されています」——コロサ
イ 2:3 :
1. 神は知恵と知識の唯一の源です：
 - a. わたしたちは、知恵と知識をたどって、神の中にあるその真の源に至る必
要があります——I コリント 8:6。
 - b. 知恵と知識のすべての宝は、神の奥義であるキリストの中に隠されていま
す——コロサイ 2:2-3。
 2. 知恵と知識がキリストの中に具体化されているという事実は、彼の語られた

言葉、特にマタイによる福音書とヨハネによる福音書に記録された言葉によって証明されます：

- a. この二巻の書に記録された主の言葉は、最高の哲学を含んでいます。
- b. 主の言葉の中の概念は深くて深遠です。

3. 知恵と知識は宝としてのキリストの中に蓄えられているので、わたしたちはキリストを持っていないなら、知恵と知識を持つことはできません——コロサイ 1:27. 3:4, 10-11。
4. わたしたちが自分の存在を訓練して主と接触するなら、命を与える霊としてのキリストは、わたしたちの霊と思いに浸透し、そしてわたしたちは経験において、キリストの中に隠されている知恵と知識を持ちます—— 2:3。

IV. 信者として、わたしたちはキリストの中にいます。そしてキリストは、神からわたしたちに与えられた知恵となりました—— I コリント 1:30 :

- A. わたしたち信者は新創造として、わたしたちであるものと持っているものは、神からであって、わたしたち自身からではありません——ローマ 11:36。
- B. キリストはわたしたちの知恵として、すべてを含み、義と聖別と贖いにおいて、神からわたしたちに与えられた知恵となります—— I コリント 1:30 :
 1. わたしたちの義としてのキリストによって、わたしたちは神によって義とされています。それは、わたしたちが霊の中で再び生まれて、神聖な命を受けるためです——ローマ 5:18。
 2. わたしたちの聖別としてのキリストによって、わたしたちは魂において聖別されつつあります。すなわち、わたしたちの思い、感情、意志において、彼の神聖な命をもって造り変えられつつあります——ローマ 6:19, 22. 12:2. II コリント 3:18。
 3. わたしたちの贖いとしてのキリストは、わたしたちの体の贖いのためであり、それによってわたしたちは体において、彼の神聖な命をもって変貌させられ、彼の栄光の様を持ちます——ローマ 8:23. ペリピ 3:21。
- C. I コリント第 1 章 30 節における「神からわたしたちに与えられた」が指しているのは、伝達の方法による、現在の、実際的で、経験的なものです：
 1. キリストが神からわたしたちに与えられた知恵となることは、伝達があつて、キリストが知恵として、わたしたちの日ごとの経験のために、神からわたしたちに与えられることを示しています—— I コリント 1:30。
 2. 知恵としてのキリストは、絶えず神からわたしたちに流れて、わたしたちの経験において、わたしたちの現在の実際的な知恵となるべきです。
 3. わたしたちが主と共にとどまって彼の分与を受けるなら (ヨハネ 15:4-5)、主は知恵としてわたしたちの中へと伝達されて、各種の問題や物事を処理します。
 4. わたしたちは主と一であり、彼の分与を受けるなら、日ごとに時々刻々、彼をわたしたちの知恵として経験し、享受します—— I コリント 6:17. 1:30。

V. 召会を通して、神の多種多様な知恵が、天上にある支配たちや権威たちに知らせ

られます——エペソ 3:10 :

- A. 支配たちや権威たちは、天使である支配たちや権威たちであり、良いものも悪いものもいます。
- B. エペソ第 3 章 10 節は特に邪悪な者たち、すなわちサタンとその使いたちを指しています：
 - 1. サタンは彼の王国、彼の使いたち、彼の支配の領域を持っています——マタイ 12:26. 25:41. エペソ 6:12 :
 - a. サタンの支配の領域は空中にあり、また地上にあります——エペソ 2:2. I ヨハネ 5:19。
 - b. ダニエル書は、地上のすべての国が空中のサタンの支配の下にいることを示しています——ダニエル 10:13。
 - 2. 神が召会を通して彼の知恵を知らせるのは、おもに人類に対してではなく、神の敵の追従者である反逆の天使たちに対してです——啓 12:7。
- C. サタンの反逆でさえ、神の知恵の領域の中にあります——イザヤ 14:12-14 :
 - 1. もしサタンの反逆がなかったなら、神の知恵が完全に知らせられることはできなかつたでしょう。
 - 2. サタンは多くの機会を作って、神の知恵が多種多様な方法で、すなわち、さまざまな方法で、さまざまな面で、多くの角度から現されるようにしました——エペソ 3:10。
 - 3. 最終的に、神の敵サタンは征服されて、神の多種多様な知恵を知るようになります——エペソ 3:10。
- D. 神の選ばれ贖われた人がキリストの豊富にあずかり享受するとき、これらの豊富は彼らを召会に構成します。そして召会を通して神の多種多様な知恵は、天上の天使である支配たちや権威たちに知らせられます——エペソ 3:8-10 :
 - 1. 召会を通して、サタンとその使いたちが辱められる日が来つつあります。
 - 2. 彼らは自分たちの行なったことがすべて、神に機会を与えて、神の知恵を現させたことを認識します。

VI. 新エルサレムは、召会の究極的完成として、知恵に満ちています——啓 1:11. 21:2, 9-11. 22:16 :

- A. 新エルサレムは神によって設計され建築されており、神は「土台のある都」の設計者と建築者です——ヘブル 11:10 :
 - 1. これは、神が優れた設計者、また最高の建築者であることを示しています。
 - 2. そのような設計者と建築者として、神は確かに物質の都を設計し建築したのではありません——啓 21:9-11。
 - 3. 新エルサレムが物質の都であると言うことは、神の知恵の価値を下げ、永遠の、知恵ある設計者としての彼を軽視することです——ヘブル 11:10。
 - 4. 神が設計し建造したのは霊的な実体であって、彼の団体的な表現のためです——啓 21:9-11。
 - 5. 神は彼の知恵において、ご自身を設計者と建築者としてわたしたちの存在の

中へと分与することによって、新エルサレムを建築します——ヘブル 11:10.

Ⅱコリント 13:14. 啓 21:2. 22:1-2。

- B. わたしたちは、新エルサレムがしるしであって、霊的で神聖な事柄を表徴することを認識するなら、この都に神の知恵を見始めます——啓 1:1. 21:9-11。
- C. 神は知恵ある設計者と建築者であり、そのような都を設計し、建造して、彼の多種多様な知恵の満ち満ちた現れとならせます——エペソ 3:10. 啓 21:2, 9-11。

©2020 *Living Stream Ministry*